

バレーボール 線審（ラインズマン）のやり方【簡易版】

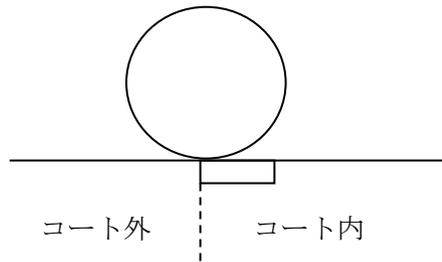
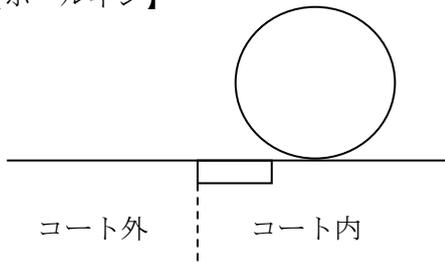
飛騨市バレーボール連盟 令和4年度作成

主審は、飛騨市バレーボール連盟で行いますが、線審（ラインズマン）は各チームで行っていただきます。ラインズマンのやり方が、わからない方は下記をご参考にしてください。副審も出場チームから出していただきますが、わからない時は基本立ってもらうだけで大丈夫です。

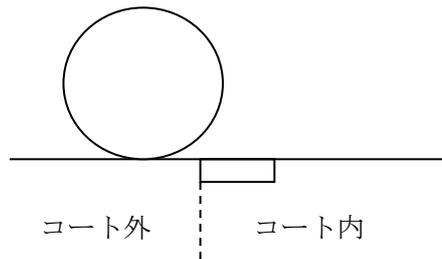
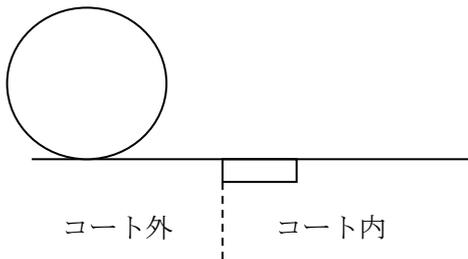
○ボールイン、ボールアウトの基準

ボールと床の接地面がラインテープ（外側）より内側か外側で判断します。

【ボールイン】

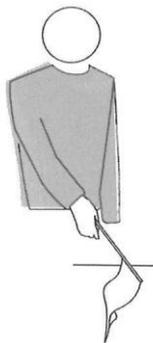


【ボールアウト】



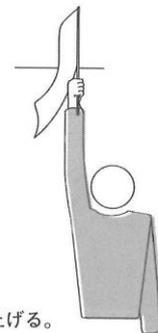
○線審のフラッグシグナル

①ボール “イン”



旗を下げる。

②ボール “アウト”



旗を真上に上げる。

③ボールコンタクト（ワンタッチ）

旗を立て、他方の手のひらを旗の先端にのせる。



④ボールのアンテナ外通過、外部の物体への接触、サービス時の選手のフットフォルト



アンテナまたはラインを指し示し、旗を頭上で左右に振る。